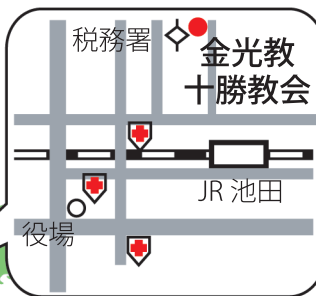
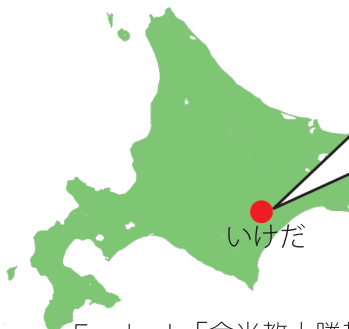


TEL 015-572-2322
FAX 015-572-4213



金光教十勝教会
〒083-0001

Facebook「金光教十勝教会」池田町旭町 1-9
<https://konkotokachi.stars.ne.jp>

十勝教会 だより 107



Facebook



教会 HP (PC)



金光教公式 HP



金光教本部・木綿崎山にある
教祖様の奥城（お墓）

秋季霊祭を迎えて みたま 霊様の分の信心を 金光教十勝教会

人にはみな先祖というものがある。（例え祀る場所がなくても）押し入れのはしにでも、先祖様と言ってまつらなければならぬ。（伍賀慶春先生の伝え）

木のもとへ肥料をやれば、枝振りまで栄える。ご先祖や親を大切にすれば繁盛させてくださる。（高橋富枝先生の伝え）

教祖様は先祖をお祀りすることについてあまりお話を残されていません。それでもここにあげたように、親先祖を大切にすることの大事さは説かれています。

誰も親先祖なくしてこの世界には生まれにくくはできません。親先祖あつての私のいのち。自分のいのちのものである親先祖を大切にしなければいけない。みな必ず親先祖がいるのだから、みな親先祖を大切にしなければいけない。そう説かれています。

当たり前のことなのですが、親先祖あつての私です。忘れがちですが、そのことへの感謝を忘れないこと。それだけにとどまらず、今は亡き家族や先人達の様々な働きや苦勞に支えられてきた私であることへの感謝を忘れないこと、親先祖家族をはじめ霊様達に心を向けるのは大事なことです。

しかし、それだけではなく、「霊様の分も信心をする」、ここが大事なところですよ。

○

私のまわりには、私を生かし支えてくれる働きが満ちあふれています。太陽の光、空気、雨（水）、大地の恵み、家族や人々の働き、社会の働き、何よりも体の働き等々…。

この人間をはじめものみなを生かし支える働き、その働きを整えてくれる大いなる存在を私たちは「天地金乃神様」と呼びびしています。

私たちは神様のお働きなしには生きていくことができません。神様のお働きに生かされている私です。だから私たちは、「生活の何事も、いのちを生かし支える神様のお働きがあつてさせてもらえる」ことに感謝しながら、その働きに応え、「生活の何事もありがたくさせていただく」ことを心がけていかなければなりません。これが私たち金光教の信心です。

神様のお働きに生かされ、支えられ

てきたのは今を生きている私に限ったことではありません、親先祖はじめ霊となられたみなさんも、生前は神様のお働きに生かされてきました。その神様のお働きに生かされてきた親先祖、家族や先人あつての私たちなのです。から、そういうところも神様へ感謝しなければいけませんよね。教祖様はそのことを信者さんに諭していたようですよ。

教祖様が、「霊様（親先祖）の分も信心しなさい」と諭したのには、教祖様自身の体験があるからです。教祖様は、養子入りした家で様々な体験をし、やがて天地金乃神様の信心をはじめしました。

それからしばらくして神様から「この家は祖先の代に色々が無礼があり代が続かなかつた」とお知らせがあり、さらに先祖供養の日には、養子入りした家の祖霊から「あなたが来て信心してくれるので、この家も立ち行くようになった。ありがたいことだ」とお礼を言われた経験があつたのです。

このエピソードを信じるかどうかは個人の自由ですが、今の私が信心することで、過去の祖霊（霊様）が立ち行くという経験を教祖様はされていたのです。

教祖様の直弟子の白神新一郎先生（大阪教会初代）は、「信心すれば、自身はもちろん、先祖をはじめ後に続く人達の幸福、徳になる。」と書き残しています。

私が信心することで、自分だけではなく、親先祖も安心、幸福になる。私も、親先祖も一緒に立ち行く。

最初の説話のように、教祖様は親先祖を「根」、自分たちを「枝葉」と人間を一本の木に例えています。いのちは自分の代だけのものではない。親先祖から自分そして後の世代へと一本に繋がったもの。親先祖を大切にすることはすなわち自分を大切にすることになり、後の世代の安心にも繋がります。あらためて霊様を大切に、そして霊様の分の信心もさせていただきましよう。

教会日誌 令和7年4月1日から7月31日まで

4月1日 勸学祭・生神金光大神月例祭。

4月3日 本部天地金乃神大祭、教会長参拝。

写真・本部天地金乃神大祭

本部祭場での祭典の様子(上) 本部境内(下)



4月6日 滝上礼拝所天地金乃神大祭・春季霊祭。

4月6日 大祭前大掃除。

4月11日 大祭前御用奉仕。12日も

4月13日 天地金乃神大祭・初代教会長百年祭。

4月20日 足寄町、佐藤家、一年祭。

4月20日 帯広教会大祭、交流参拝。みよ子先生教話御用。

4月29日 夕張教会大祭、教会長祭主・教話御用。

4月29日 帯広市、I家、式年祭。

5月3日 北見教会大祭、交流参拝。

5月3日 札幌南教会大祭、みよ子先生教話御用。

5月9日 余市町、I家、一年祭。

5月13日 函館教会大祭、教会長参列。

5月15日 薫別講社天地金乃神大祭。

写真・滝上礼拝所天地金乃神大祭

礼拝所ご神前(上) 祭典後の直会宴(下)



5月18日 網走教会大祭、交流参拝。

5月25日 釧路教会大祭、交流参拝。

5月27日 信徒有志、草刈り奉仕。

6月1日 境内整美の日。

6月15日 岩見沢教会布教一二〇年記念祭、教会長参拝。

6月15日 帯広市、K家、一年祭。

6月18日 士幌町、K家、式年祭。

6月18日 北海道教会女性会、総会・研修会。会場・十勝教会。

6月29日 上半期感謝祭。

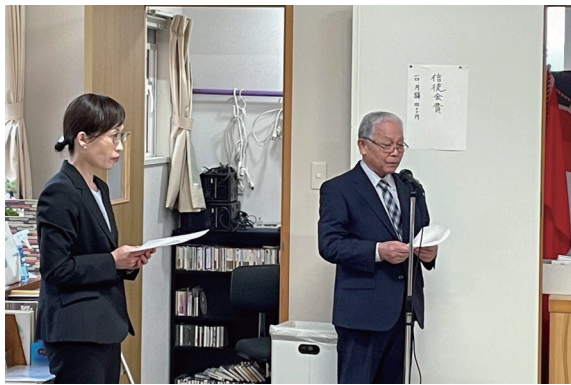
7月5日 道東地区教会連合会、交流会・研修会。6日まで4名参加

7月13日 境内整美の日。



写真・春の御大祭の準備色々

6日の大掃除（上段） 直前の献花、直会料理、会場準備（下段）



写真・天地金乃神大祭 初代教会長百年祭
 総代挨拶（上左） 取次唱詞と祭主玉串（二段目）
 神前参拝者代表玉串奉奠（三段目）
 霊前での霊祭詞奏上と代表玉串（四段目）
 祭典後は、教話に代えて千鶴子先生のご挨拶があり、
 その後直会宴が行われました（下段）





写真・6月 7月 境内整備の日
 今年は気温が高かったせいもあって、剪定をしても、木も芝もあつという間に伸びていました。



研修会

普段唱えている「拝詞」について、言葉の意味などの研修をしました。



交流会

ゲーム大会もあつたり、楽しい懇親会でした

写真・道東地区教会連合会
 交流会と研修会
 今年は釧路教会が会場でした。

教会 祭典行事日程

- ・生神金光大神大祭 11月16日(日) 午前11時
 祭典後の教話 児島赤崎教会長 藤井淳二先生(岡山県倉敷市)
- ・大祭前大掃除 11月9日(日) 午前9時30分
- ・滝上礼拝所天地金乃神大祭・秋季霊祭 10月5日(日)
- ・薫別講社天地金乃神大祭 12月5日前後

関係教会大祭 函館教会 11月13日、夕張教会 11月3日、釧路教会 10月26日
 北見教会 11月3日、帯広教会 11月9日、網走教会 10月19日